

近畿地方整備局	平成17年10月28日
資料配布	14時00分

件名	近畿で初めて、 「SA・PAに接続するスマートIC社会実験」の 実施箇所の採択について
----	---

概要	国土交通省では、平成16年度より、一般道に容易に接続可能な既存のSA・PAに、ETC専用の仮出入口を設置し、運営上の課題等を把握するための、スマートIC社会実験を都道府県等と共同で実施しており、このたび新たに6箇所が、社会実験の実施箇所として追加採択されました。 そのうち近畿地方整備局管内では初の、南条SAが採択されました。
----	--

取り扱い	テレビ・ラジオ : _____ 新聞 : _____
------	-------------------------------

配布場所	近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ
------	-----------------------

問い合わせ先	道路部 道路計画第二課 課長補佐 大森 卓哉 (内線4252) 電話: 06-6942-1141 (代表)
--------	--

「S A・P Aに接続するスマート I C社会実験」の実験箇所の追加採択について

国土交通省では、既存の高速道路の有効活用や地域経済の活性化を推進するため、建設・管理コストの削減が可能なスマート I C（E T C専用 I C）の導入を検討しています。

平成16年度より、スマート I C運営上の課題等を把握するため、一般道に容易に接続可能な既存の S A・P AにE T C専用の仮出入口を設置する社会実験を都道府県等と共同で実施しており、平成17年10月28日現在までに、社会実験の準備が整い実験を開始した箇所は全国で29箇所あり、そのうち21箇所にて、現在実験を実施中です。

このたび、社会実験の実施計画書が作成され、関係機関との調整が概ね終了した別添資料の6箇所、そのうち近畿地方整備局管内で、南条 S Aが本日、社会実験の実施箇所として追加採択されました。

これらの箇所については、E T C機器の製作・設置等実験準備に取りかかっていただき、準備が整い次第社会実験を実施していただきます。社会実験では、平成18年度からの本格導入に向けて、運営上の課題の他、地域振興や観光振興、交通円滑化などスマート I Cに期待される整備効果についても検証します。

南条 S Aでは、現地の南条 S Aスマート I C社会実験協議会において、社会実験の実施に向けて準備を進め、通勤、周辺観光拠点、積雪寒冷地のスマート I C運用面等の課題把握と対策検討のための社会実験を行う予定となっています。

今般の社会実験の実施にあたっては、自治体独自のE T C車載器購入助成を行っていたなど、地元としての積極的な取り組み・協力もいただいております。

(添付資料)

「S A・P Aに接続するスマート I C社会実験の実施箇所」

SA・PAに接続するスマートIC社会実験の実施箇所(今回採択箇所)

No.	地整名	路線名	SA・PA名称	都道府県名
1	東北	磐越自動車道	にいつる 新鶴PA	福島県
2	東北	東北自動車道	いすみ 泉PA	宮城県
3	北陸	北陸自動車道	おおがた 大潟PA	新潟県
4	北陸	日本海東北自動車道	とよさか 豊栄SA	新潟県
5	中部	東名阪自動車道	かめやま 亀山PA	三重県
6	近畿	北陸自動車道	なんじょう 南条SA	福井県

SA・PAに接続するスマートIC社会実験の実施箇所

H17. 10. 28現在

No.	地整名	路線名	SA・PA名称	都道府県名
1	東北	東北自動車道	福島松川PA ふくしままつかわ	福島県
※ 2	東北	磐越自動車道	新鶴PA にいづる	福島県
※ 3	東北	東北自動車道	長者原SA ちょうじゃはら	宮城県
※ 4	東北	東北自動車道	泉PA いずみ	宮城県
5	東北	山形自動車道	寒河江SA さがえ	山形県
6	関東	常磐自動車道	友部SA ともべ	茨城県
7	関東	関越自動車道	三芳PA みよし	埼玉県
8	関東	東北自動車道	上河内SA かみかわち	栃木県
9	関東	東北自動車道	那須高原SA なすこうげん	栃木県
10	関東	関越自動車道	駒寄PA こまよせ	群馬県
11	関東	中央自動車道	双葉SA ふたば	山梨県
12	関東	上信越自動車道	佐久平PA さくひら	長野県
13	関東	上信越自動車道	小布施PA おぶせ	長野県
14	関東	長野自動車道	姨捨SA おばすて	長野県
15	北陸	北陸自動車道	黒崎PA くろさき	新潟県
※ 16	北陸	北陸自動車道	大潟PA おおがた	新潟県
17	北陸	関越自動車道	大和PA やまと	新潟県
18	北陸	上信越自動車道	新井PA あらい	新潟県
※ 19	北陸	日本海東北自動車道	豊栄SA とよさか	新潟県
20	北陸	北陸自動車道	入善PA にゅうぜん	富山県
21	北陸	東海北陸自動車道	城端SA じょうはな	富山県
22	北陸	北陸自動車道	徳光PA とくみつ	石川県
23	北陸	北陸自動車道	尼御前SA あまごぜん	石川県
24	中部	東海北陸自動車道	川島PA かわしま	岐阜県
25	中部	東名高速道路	富士川SA ふじかわ	静岡県
26	中部	東名高速道路	遠州豊田PA えんしゅうとよだ	静岡県
27	中部	東名高速道路	上郷SA かみこう	愛知県
※ 28	中部	東名阪自動車道	亀山PA かめやま	三重県
※ 29	近畿	北陸自動車道	南条SA なんじょう	福井県
30	中国	中国自動車道	大佐SA おおさ	岡山県
31	中国	中国自動車道	加計BS かけ	広島県
32	中国	浜田自動車道	金城PA かなぎ	島根県
33	中国	山陽自動車道	吉備SA よしひがわ	岡山県
34	四国	徳島自動車道	吉野川SA よしのがわ	徳島県
35	九州	九州自動車道	須恵PA すえ	福岡県

(注) *印の箇所は、今回追加採択した箇所

近畿地方整備局管内のスマートIC社会実験

北陸自動車道 南条SA

(福井県南条郡南越前町牧谷)

位置図



目的

- ①中間ICの新設による高速道路利用促進効果をIC利用交通量から評価する。
- ②通勤を主とした日常生活における高速道路利用促進効果を把握する。
- ③周辺観光拠点施設への誘導環境整備による、交流人口の増大、地域活性化への支援効果を把握する。
- ④スマートICの整備・運用面での課題を把握するとともに、積雪寒冷地における冬期運用面での問題点を把握し、また、緊急時の活用策等について検討する。

補助制度について（南越前町で実施）

- ・ETC車載機の購入とセットアップ費用に対する補助（予定数量100台分）
- ・スマートIC利用に対する通行料の助成

SA・PAに接続するスマートIC

一般道との連絡路のある既存のSA・PAにスマートIC(ETC専用IC)を設置する社会実験を実施し、スマートICの整備・運営上の問題点等を把握する。

